

2024
春号

園芸文化

みんなの広場

第39号 2024年3月5日発行

公益社団法人 園芸文化協会

〒113-0033

東京都文京区本郷 1-20-7 安藤ビル 202号室

TEL 03 (5803) 6340 FAX 03 (5803) 6341

E-mail : enbun@soleil.ocn.ne.jp

http://www.engeibunka.or.jp

園芸文化協会の活動紹介



こんなことも やっています！②

事務局長 丹羽理恵

会報で紹介しきれていない、園芸文化協会の活動紹介の第2弾です。

講師派遣

企業や自治体、愛好団体などが行う講演会や品評会等に、講師や審査員を派遣しています。

当協会は本年3月10日に創立80年を迎えます。世の中が大きく変わろうとも、創立時の「園芸を通したさまざまな交流を深め、心豊かで情操あふれる社会を目指す」という思いが変わりはありません。皆様の活動にも園芸文化協会をぜひお役立てください。

写真提供：(株)サカタのタネ



賛助会員の株式会社サカタのタネの「創業110周年記念講演会」(令和5年6月)。

小笠原左衛門尉亮軒前会長が、「江戸の園芸はおもしろい」という演題で、会場およびオンライン参加の社員の皆様に、植物を愛でたり、花を使って遊ぶ様子が描かれた浮世絵などをお見せしながら、江戸で花開いた園芸文化についてお話しさせていただきました。



団体会員の埼玉グリーンアドバイザーの会の「令和6年度通常総会・記念講演」(令和6年2月)。

昨年10月に当協会が実施したセミナー「『源氏物語』と花」を、会に

所属するグリーンアドバイザーにも聴いてもらいたいということでご依頼をいただきました。マミフラワーデザインスクールの校長で、花文化研究者としてもご活躍の川崎景介

事に、『源氏物語』のあらすじや登場人物について解説いただいたのち、作中に出てくる花や植物と、それらが何を表現しているのかなどを紐解いていただきました。

上野東照宮ぼたん苑苑長の「ぼたん」の講習会

日にち:令和5年11月23日(木祝)、
24日(金)、25日(土)

会場:上野東照宮ぼたん苑

講師:上野東照宮ぼたん苑
苑長 小野晋吾

「上野の森」と呼ばれる上野恩賜公園一角にある上野東照宮。その敷地内の「ぼたん苑」は「冬ぼたん」「春のぼたん祭」、「ダリア綾なす秋の園」の催しに合わせ開苑します。皆さんにもっとぼたんについて知ってもらいたい、ぼたんを育ててみて欲しい、という思いより、「初めてのぼたんを咲かす」をテーマに講習会が行われ、



当協会も企画から告知、運営に協力しました。

2010年よりぼたん苑に勤務する若きエキスパート・苑長の小野晋吾さんが、ぼたんに適した土や肥料、年間の管理方法など、春にきれいな花を咲かせるためのノウハウをくわしくお話しされました。また、参加された方がすぐにぼたんを育て始められるよう、春咲きぼたん苗の販売も行われ、勢いよ

く売れていきました。

今春から、上野東照宮ぼたん苑と当協会が合同で年3回コースのぼたん講習会を開催します。1980年の開苑以来受け継がれる知識と技術をお伝えします。日程等詳細は決まり次第ご案内いたします。皆様のご参加をお待ちいたしております。

(丹羽)

「おもてなしガーデンボランティア(情熱のローズガーデン)」講習会 2023-2024

日にち:1月13日(土)/2月10日(土)

会場:東京港埠頭株式会社会議室

講師:

[1月]京成バラ園芸(株) 村上敏

[2月]住友化学園芸(株) マーケティング部
普及チーム チームリーダー
牛迫正秀

《1月13日(土)》

春バラを楽しむために 剪定後の注意点と管理

京成バラ園園長の村上敏さんに、バラの冬剪定の仕方について、「木立性」「四季咲き性」などの種類ごとや、「花つきをよくしたい」「とにかく大きく咲かせたい」などの目的ごとに、くわしくお話しいただきました。村上さんの経験に基づいた話に、皆さん大きくうなずいていらっしゃいました。

《2月10日(土)》

春に向けた土の準備～消毒・施肥・病虫害防除～

住友化学園芸の牛迫正秀さんに、冬ならではのバラの病虫害対策、寒肥からスタートする年間施肥のタイミングと肥料の種類、植物の生育に欠かせない各肥料成分の欠乏および過剰による生理障害、土壌での保持のされ方など専門的な話を、図や動画などを用い、わかりやすくお話しいただきました。



1月13日(土)

講習会はボランティアに参加してなくても受講可能です。来年度の講習会の参加申込受付中です。くわしくはP7または別紙案内、協会ホームページをご覧ください。事務局までお問合せください。

(丹羽)



2月10日(土)

おもてなしガーデンボランティア (情熱のローズガーデン)

シンボルプロムナード公園内
「情熱のローズガーデン」
(東京都江東区)
のボランティア活動報告です



《11月11日》

夏の花を抜き取りました。抜き取る前に株元で切り、ブーケにして皆さんにお持ち帰りいただきました。育てる以外にも楽しみがあるのがこの花壇です。

《12月9日》

落ち葉の季節。入念に取り除いたあと、パンジーや葉ボタンなど、冬を彩る花を植えました。配置も皆さんにやっていたいただきましたが、杉井志織さんからはダメ出しも…それも学びになります。



《1月13日》

京成バラ園園長の村上敏さんにご指導いただき、バラの剪定を行いました。

《2月10日》

春に向けた準備として、株と株の間に肥料をすきこんでいきました。

「情熱のローズガーデン」は、りんかい線「東京テレポート」・新交通ゆりかもめ「青海」の駅近くにあります。ぜひお出かけください。

ただいま4月からボランティアに参加してくれるメンバーを募集しています。くわしくは別紙案内をご覧ください。事務局までお問合せください。

(丹羽)

ボランティアに参加して

杉崎智子 (東京都)

いつ見ても美しいガー



デンを作って維持管理していくことは難しいことですが、毎回ここで多くのヒントをいただいています。また、お手入れの後にゆっくりと花壇を眺めたり、写真を撮ったりすることも楽しみのひとつです。今年特に印象に残ったのは、赤いバラのエリアでした。黒葉のサルズベリや茶色のアナベルの花や他の植物との組み合わせが美しく、色やバランスが変わっていく様子も長く楽しめました。1月のバラの冬剪定の時には、思い切ってこの赤いバラのエリアを中心に作業してみました。結果がどうなるのか、ちょっとドキドキしていますが、次のバラの季節がより一層楽しみになりました。

園芸文化協会が手伝う

この冬の花壇から



新宿御苑丸花壇
植栽図



- ヒューケラ 'グリーンスパイス'
- カレックス 'エベレスト'
- ピオラ ソルベXP 'イエローピンクジャンプアップ' 'ピンクウイング' 'ラズベリー'
- ノースポール、カレンデュラ
- ストック (一重咲き・八重咲き)



新宿御苑丸花壇の植え替えや花がらつみなどの作業を11月27日、12月4日、1月9日に行いました。

この花壇は桜、イチョウの木が背景となっているので、春の花壇には桜と合う色の花とチューリップを使うように心がけています。今回はストックの一重と八

重咲きの両方を使ったところがポイントです。一重咲きだけにすると控えめな感じになりますが、八重咲きはボリュームがあります。しかし、一重咲きの方が2番花が咲くタイミングが早いというメリットがあるので、春まで長く楽しむために、私は一重と八重咲きの両方をミッ

クスして使うことが多くあります。

12月の作業では、6種類のチューリップを植えました。ピンクを中心に黄色、紫も加えて様々な花型のものを組み合わせました。お楽しみに。

(奥)

貴重な植物遺産

ナショナルコレクションを観に行こう！



National
Collection
JABG National Plant Collector
Certification System



公益社団法人 日本植物園協会 ナショナルコレクション委員会
倉重祐二

日本で栽培される貴重な植物を保全するナショナルコレクションには、これまで17件、2,685種類の植物が認定されています。今年度も順調に申請が続いていますので、さらに多くの日本で栽培される植物が長期安定して保全されることが期待されます。一方、認定にともなって、それらのコレクションをどう活用し、保全を図っていくかも考えなくてはなりません。このため、2月20日にオンラインで、コレクションホルダーを中心とした第1回ナショナルコレクション情報交換会を開催し、情報共有や今後の利用、保全の方策について意見交換を行いました。今後も、関心を持つ多くの方に参加していただけるような企画を検討したいと考えています。

さて、連載の5回目は、春に観賞できる植物を取り上げ

ました。日本を代表するすばらしいコレクションをぜひご覧ください。

■日本植物園協会ナショナルコレクションとは？

野生種、栽培種に関わらず、日本で栽培されている文化財、遺伝資源として貴重な植物を守り後世に伝えていくことを目的とした保全システム。

※申請方法やこれまでに認定されたコレクションの詳細については日本植物園協会のホームページをご覧ください。

日本植物園協会 ホームページは
こちらから



変わり葉ゼラニウム品種群

広島市植物公園（広島県）

変わり葉ゼラニウムは、ペラルゴニウム属のゾナレ・グループの中で、葉の斑模様や形、質感などが特異的に変化した葉芸をもつ品種群です。明治末期から大正時代に欧米から輸入され「天竺葵」と呼ばれて伝統園芸植物のように扱われ、大正3～5年と昭和2～4年には大ブームを巻き起こしました。しかし、戦後は衰退し、現在はほとんど栽培されていません。広島市植物公園で保有する43品種は、大正時代から生産、販売していた専門業者や趣味家から収

集したもので、現存する品種のほとんどを網羅する日本最大のコレクションです。



変わり葉ゼラニウム '千代田錦'

見学

ゼラニウム展を3月2日(土)～4月14日(日)に開催。多彩な花色と葉の模様や色が美しいゼラニウムや、豪華なペラルゴニウムなども展示

広島市植物園

<https://www.hiroshima-bot.jp>

アマミアセビとリュウキュウアセビの 遺伝資源コレクション

京都府立植物園（京都府）

奄美大島に自生するアマミアセビおよび沖縄本島に自生するリュウキュウアセビは、アセビと比べて大きな花を咲かせ観賞価値が高いため、園芸目的の採取により 1970 年代以降急速に個体数を減らし、リュウキュウアセビは環境省レッドリスト 2020 では絶滅危惧 IA 類にランクされています。京都府立植物園は、両種あわせて 152 個体（99 遺伝子型）を自生地および栽培地から収集し、遺伝資源コレクションを構築しました。本コレクションは、自生地への植え戻しにあたって十分な遺伝的多様性を有すると考えられ、自生地での生物多様性を回復させる基本材料としても重要です。



見ごろ コアコレクションは非公開だが、一般公開エリアで啓発展示を行っている。開花時期や生息地との交流活動等に際しては、インスタグラムや X 等の SNS を通じて広報
京都府立植物園 <https://www.pref.kyoto.jp/plant/>

国営武蔵丘陵森林公園サクラソウコレクション

国営武蔵丘陵森林公園都市緑化植物園（森林公園里山パークス共同体）（埼玉県）



見ごろ サクラソウの開花期間に合わせて「さくらそう展」を開催
武蔵丘陵森林公園
<https://www.shinrinkoen.jp>

2000 年に開始されたサクラソウのコレクション。現在ではさくらそう会認定品種数 322 品種のうち 261 品種並びに野生品 7 系統のコレクションを保存しています。

2004 年からは、サクラソウが開花する 4 月下旬頃に桜草花壇による伝統的な手法での展示を開始し、サクラソウの歴史や栽培等についての解説等の催し物を実施するなど、さくらそう会と連携しながらサクラソウの普及啓発に努めています。



※第 35 号で紹介した神代植物公園の「神代植物公園サクラソウ品種コレクション」でも、「さくらそう展」（さくらそう会・神代植物公園共催）が 4 月 13 日～21 日に開催されます。
神代植物公園 <https://www.tokyo-park.or.jp/jindai/>

公開および展示期間などについては、各施設にお問い合わせください

今号のひと

理事 おがさわら 誓さん



今回は、一昨年理事に就任した小笠原誓さんをご紹介します。名古屋園芸の社長業の傍ら、テレビ等各メディアにも引っ張りだこで、植物や日本の園芸文化について積極的に発信されています。趣味は高尚ですが、気さくで話しやすい

お人柄が魅力の小笠原理事です。

好きな植物は？ 野に咲く花

趣味は何ですか？

『すること』 「いけばな」：池坊で室町時代の立て花(たてはな)、安土桃山時代の立花(りっか)、江戸時代の生花(しょうか)を20年習うもいまだ未熟の域。「茶の湯」：表千家で日本の美意識と作法を10年習うもいまだ足のしびれに抗えず。「古文書」：江戸時代の園芸資料のデータ

ベース化を試みるもいつも父と語らいはじめ遅々として進まず。「折り紙」：平面から芸術的な立体に変わる幾何学と造形に熱中するも今老眼で苦戦。

『観ること』 「歌舞伎」：学生の頃より歌舞伎座に通う。幸四郎、勘三郎の直系四代の芸を観る。代々家の芸の継承がおもしろい。「文楽」：情を語る芸能は大好き。太夫と三味線のすぐ前の席に座ると最高。「能・狂言」：幽玄の世界に浸る。「舞楽」：雅な舞と音色は悠久の時間。**座右の銘はありますか？** ぶっつけ本番、出たとこ勝負

尊敬する人は？ 自分以外かな

皆さんへのメッセージをお願いします

1863年、イギリスのロバート・フォーチュンは著書「江戸と北京」で『もしも花を愛する国民性が人間の文化生活の高さを証明するものとすれば、日本の人びとはイギリスの同じ階級の人達に較べるとずっと優って見える。』と述べています。世界に誇る日本の伝統的な園芸文化は今も海外から注目されています。園芸文化を世界にも発信するお手伝いを少しでもできればと思います。

幻の多色刷葉草図譜

ひゃっか すざん

「百花図纂 草花部」

坂本純庵著

浩然画 天保六年

隠居 小笠原左衛門尉亮軒

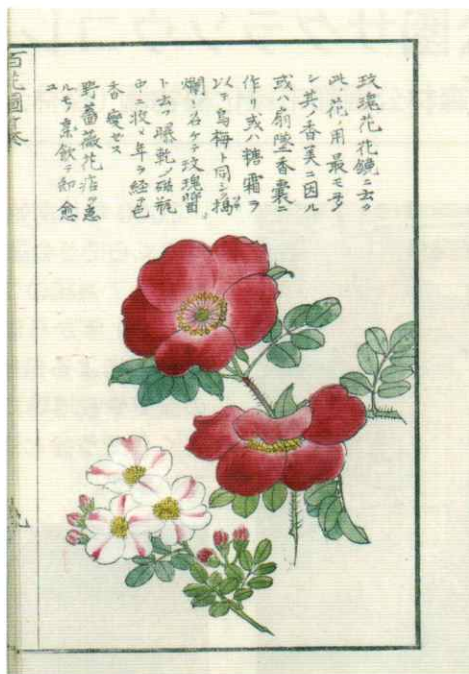
<https://nagoyaengei.co.jp/> より

本書は、紀伊藩医坂本純庵著、次子純澤(浩雪又は浩然と号した)画、天保六年に五快楼蔵板によって関板された木版手彩色の大変美しい図譜の一つである。

序は著者純庵の筆になり、漢文で認められているが、後跋は和文で同意のことが表現してあるので初めの部分を紹介しよう。

「唐ノ陳蔵器力云百州ノ花ヲ探リテ服スレバヨク百病ヲ治シ又長生ス 神仙傳云鳳綱(ホウコウ)トイフ人百草ノ花ヲ探リテ精製シ卒病ノモノニ用ユレバ立トコロニ癒ユ 余モ又政庚寅(天保十三年)ノ秋創(ハジメ)テ百花ヲ採リ製シテ錠トナシ衆病ヲ治スルニ其効神ノ如シ 故ニ今茲花ノ奇香アルモノヲ擇ヒ綱目(本草綱目)ニヨリテ二ノ主治ヲ述次子純澤ヲシテ画カシメ書肆(出版社)ノ需ニ應ジシメ梓ニ上スノミ」(後略)

こうして本書で紹介されたものは三十六種即ち、黄ギク、白ギク、オニア



ザミ、ハス、カウシンバラ、アヅキノハナ、カブラ、スイセン、タンポポ、ヨジリアヤメ、ダイコン、クワンサウ、ナツナ、ハナアフヒ、マツモト(センノウ)、アジマメ、ボタン、ケシ、アマナ、サホヒメ、ヒルカホ、トコロ(トコロアオイ)、アブラギク(ノギク)、ゴマノハナ、ハマナス、ヲキナグサ、ノイバラ、ヨグルマ、クヅノハナ、ラッカセイ、ヤマツツジ、ナス、ハマササゲ、ユリ、ケイトウ、ヒメユリ、以上である。面白いのは、長春(コウシンバラ)、



蒲公英(タンポポ)、牡丹花(ハツカグサ)、玫瑰花(ハマナス)、山丹花(サンタンカ)など今日ではまったく観賞花そのものであるが、その花々を百種集めることによって優秀な治療薬となるとの説である。

尚本書は上野益三先生著「日本博物学史」には書名のみ記載あるも詳細記述なく、また岩波書店編「国書総目録」にも見えず、よって「幻の」を副題に冠した。巻末に巻二近刻とあるも未だ見ず。()内著者補

訃報

田中桃三様（個人会員） 星野文男様（個人会員）
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



総務委員会・事業委員会より

●「令和6年度定時総会」「令和6年度園芸文化賞表彰式・記念講演」「懇親会」の日程が決まりました。

日時：6月11日（火）13:00～

会場：東天紅上野店ルナホール

詳細は追ってご案内いたします。

●「おもてなしガーデンボランティア（情熱のローズガーデン）」
2024-2025

ボランティア参加者を現在募集中です。残席わずか。お申し込みはお早めに。くわしくは別紙案内をご覧ください。

会員委員会より

●通販サイト「園芸ネット」を運営する株式会社園芸ネット（賛助会員）とのパートナーシップ事業が始まりました。

・廃棄苗特別頒布

・園芸ネット特別会員登録で常時5%オフ

当協会会員のみの特典です。くわしくは別紙案内をご覧ください。

講座委員会より

《セミナー実施報告》

●12月8日（金）

もちだ先生と牛ちゃんの「知らない常識・知ってる間違い」
2023 後期 病害虫徹底攻略 ①害虫編 アブラムシ、カイガラムシ、ヨトウムシ、コガネムシなど 講師：望田明利（理事）・牛迫正秀（住友化学園芸（株）） 参加：32名

●1月31日（水）

プロが厳選する花壇材料「サステイナブルな球根植物」 講師：奥峰子（常務理事） 参加：39名

●「おもてなしガーデンボランティア（情熱のローズガーデン）」
講習会 2023-2024

(3) 1月13日（土）

春バラを楽しむために 剪定後の注意点と管理 講師：村上敏（京成バラ園芸（株）） 参加：25名

(4) 2月10日（土）

春に向けた土の準備～消毒・施肥・病害虫防除～ 講師：牛迫正秀（住友化学園芸（株）） 参加：26名

《セミナー実施予定》

※予告なく変更および中止になる場合もございます。

●3月29日（金）13:30～16:00

もちだ先生と牛ちゃんの「知らない常識・知ってる間違い」
2023 後期 病害虫徹底攻略 ②病気編 うどんこ病、黒星病、灰色かび病、べと病 など 講師：望田明利（理事）・牛迫正秀（住友化学園芸（株）） 会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園） 参加費：2,000円 定員：30名

※キャンセル待ちにて受付中

●もちだ先生と牛ちゃんの「地球にやさしいガーデニング」

①5月17日（金）土編

②7月19日（金）肥料編

③9月13日（金）病害虫編

講師：望田明利（理事）・牛迫正秀（住友化学園芸（株））

時間：13:30～15:30 会場：緑と水の市民カレッジ（日比谷公園） 参加費：2,000円 定員：30名

●「おもてなしガーデンボランティア（情熱のローズガーデン）」
講習会 2024-2025

(1) 6月8日（土）酷暑を乗り切る！真夏に強い花とラクできるメンテナンスのコツ 講師：藤原雅志（（株）ハクサン）

(2) 7月13日（土）薬剤だけに頼らない！植物の総合的な病害虫対策 講師：牛迫正秀（住友化学園芸（株））

時間：13:20～15:20 会場：青海フロンティアビル（東京港埠頭（株）内） 参加費：会員1,500円 一般2,000円

《編集》編集委員会：南場浩一 奥峰子 御巫由紀 丹羽理恵
DTP：清野典子

編集長より

年明けから日が経ちましたが、会員の皆様には良い年をお迎えになったことと思います。近年、異常気象が当たり前のようになってしまい、園芸愛好家にとっては栽培の難しい日々となっていますので、今年は穏やかな気候であってほしいと願うところです。本年最初の号ですが、連載記事「育てるだけが園芸じゃない」は引き続き「貴重な植物遺産ナショナルコレクションを観に行こう！」です。歴史的価値のあるものを維持するのは大変ですが、生き物である植物は特に大変です。もっと多くの方に関心を持ってもらえればと思います。今年も充実した誌面作りを心掛けてまいりますので、ご支援のほどお願い申し上げます。

南場浩一

園芸文化協会の本棚から

新刊のご紹介



あのおねブックス

はるのおくりもの



日本標準 発行 1,650円（税込）
せいののりこ（著、イラスト）

『NHK 趣味の園芸』テキストのイラストを手掛け、本会報第1号より編集を担当している個人会員の清野典子（せいののりこ）さんが、このたび絵本作家としてデビューいたしました。友達思いの動物たちのお話と、小さな花や葉っぱ一枚まで丁寧に描かれた美しい絵が、やさしくあたたかな気持ちにしてくれます。ぜひ皆さんに読んでいただきたい1冊です。



ひまわりで日本中に笑顔と元気を！

SUNRICH

サンリッチひまわり

 **タキイ種苗株式会社**

<https://www.takii.co.jp>

メネデル®

やさしい気持ちで育てると、
きっとやさしい
花が咲く。

毎日、植物に寄り添いながら
その成長に大きな喜びを感じる。
そんなあなたをサポートします。



活力剤 肥料

植えるとき・弱ったときに。
いつでも使える、植物のサプリメント

植物活力素 **メネデル**

育ちざかり・伸びざかりに。
汎用性のある活力液肥と植物別の専用肥料

液肥シリーズ



メネデル株式会社 [商品の詳しい情報はこちらから>>>
https://www.menedael.co.jp](https://www.menedael.co.jp)



 Sunday's Garden
Mr. SHIBATA

園芸用品の通販サイト



<https://store.shopping.yahoo.co.jp/sundays-garden>



サンデーガーデン Yahoo!

特典「園芸文化協会会員」と表記して買い物をすると
楽しい園芸グッズのプレゼントが！

一般的な園芸資材から
ハンギングバスケット・ハイドロカルチャー・
盆栽道具など
4000アイテムの園芸資材を揃えています

柴田園芸刃物株式会社

ばらと笑顔と

10th
MY
ROSES
マイローズ®

ばら専用資材
マイローズ®シリーズ



植える 育てる 楽しむ

 住友化学園芸株式会社
www.sc-engei.co.jp